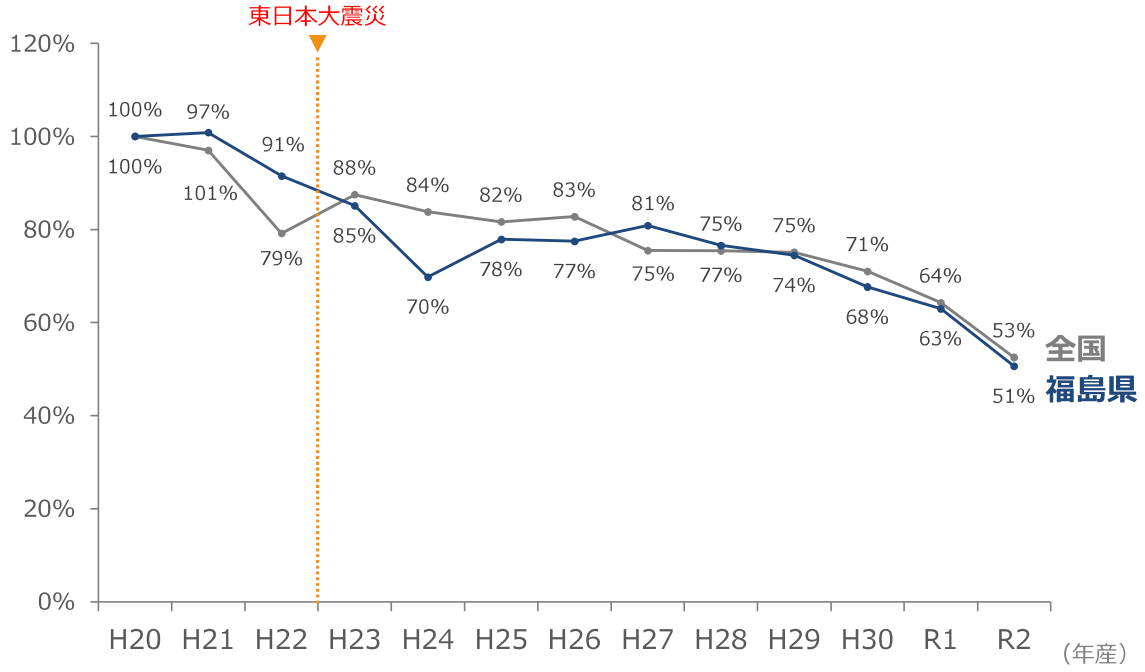
全国・福島県産日本梨の出荷量の推移

全国の日本梨の出荷量については、平成24年産以降減少傾向にある。福島県産日本梨も震災前から減少しており、令和2年産の出荷量は、平成20年産の約51%であった。

全国・福島県産日本梨の出荷量の推移(平成20年産を100%とした値)

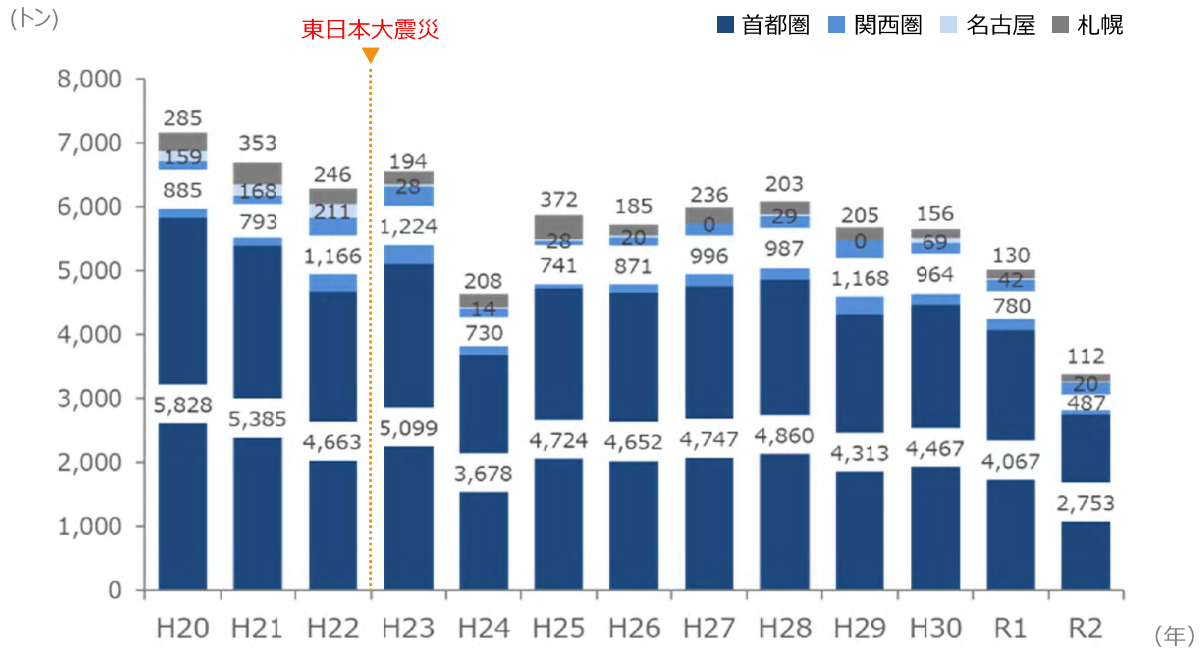


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

各市場における福島県産梨の取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産梨の取扱量は、震災前から継続して首都圏での取扱いが最も多い。また、震災後の取扱量は、平成24年以外は震災前に近い水準を推移していたが、令和2年は大幅に減少した。

各市場における福島県産梨の取扱量の推移



数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

データ出所：各卸売市場の統計データ

各市場における梨の産地リレー(令和2年産・首都圏)

東京都中央卸売市場においては、9月から10月にかけて福島県産梨のシェアは２位であった。横浜市中央卸売市場においては10月にシェアが1位であった。

各市場における産地リレー(令和2年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

東京都中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	52%	81%	93%	81%	2%	0%	0%	8%	23%	24%	5%	34%	2,437
栃木	39%	0%	0%	0%	73%	13%	3%	23%	27%	29%	13%	15%	3,731
千葉	1%	0%	0%	0%	0%	0%	15%	26%	13%	3%	3%	1%	2,545
茨城	6%	0%	0%	0%	0%	0%	14%	23%	15%	2%	2%	1%	2,460
新潟	0%	0%	0%	0%	26%	0%	0%	3%	5%	16%	52%	7%	979
総量	**47**	**6**	**6**	**1**	**8**	**21**	**654**	**6,103**	**5,847**	**2,186**	**265**	**79**	

横浜市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	100%	-	-	-	-	0%	0%	10%	24%	26%	10%	0%	316
茨城	0%	-	-	-	-	0%	43%	57%	36%	12%	0%	0%	727
栃木	0%	-	-	-	-	0%	0%	10%	12%	14%	2%	0%	192
秋田	0%	-	-	-	-	0%	0%	0%	11%	25%	31%	0%	149
千葉	0%	-	-	-	-	0%	0%	12%	5%	0%	0%	0%	116
総量	**5**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**89**	**681**	**752**	**242**	**24**	**14**	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位県を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場における梨の産地リレー(令和2年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場においては、10月に福島県産梨のシェアは２位であった。京都市中央卸売市場においては、年間を通して福島県産梨の取扱いは見られなかった。

各市場における産地リレー(令和2年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

大阪市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	62%	-	0%	-	0%	0%	0%	5%	18%	21%	3%	0%	487
徳島	0%	-	0%	-	0%	0%	24%	46%	6%	1%	0%	0%	903
鳥取	0%	-	0%	-	0%	0%	0%	17%	29%	1%	12%	0%	756
長野	0%	-	0%	-	0%	0%	0%	4%	19%	20%	35%	1%	487
新潟	0%	-	0%	-	100%	0%	0%	4%	7%	23%	1%	0%	298
総量	**15**	**0**	**0**	**0**	**0**	**1**	**126**	**1,661**	**1,601**	**462**	**55**	**18**	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	-	-	-	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
長野	0%	0%	-	-	-	0%	0%	16%	37%	13%	0%	0%	180
徳島	0%	0%	-	-	-	0%	30%	48%	2%	0%	0%	0%	172
鳥取	100%	100%	-	-	-	0%	0%	17%	22%	5%	56%	78%	158
富山	0%	0%	-	-	-	0%	0%	11%	16%	33%	0%	0%	111
京都	0%	0%	-	-	-	0%	0%	2%	14%	39%	44%	22%	91
総量	**6**	**2**	**0**	**0**	**0**	**0**	**10**	**333**	**311**	**74**	**25**	**10**	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位県を表示。
※総量・合計の単位はトン。

各市場における梨の産地リレー(令和2年産・その他)

名古屋市中央卸売市場では福島県産梨の取扱いはほとんど見られなかった。札幌市中央卸売市場では、8月～９月に主力産地の一つとなっており、取扱量は少ないものの12月～２月のシェアは高かった。

各市場における産地リレー(令和2年産)

各月で市場シェア1位~3位の順に■■■で色付け

名古屋市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	-	-	-	-	0%	0%	0%	1%	0%	1%	33%	20
長野	0%	-	-	-	-	0%	0%	46%	63%	54%	8%	0%	1,456
佐賀	0%	-	-	-	-	0%	87%	23%	0%	0%	0%	0%	423
新潟	0%	-	-	-	-	0%	0%	10%	12%	26%	28%	3%	370
愛知	0%	-	-	-	-	0%	11%	16%	10%	3%	20%	57%	344
秋田	0%	-	-	-	-	0%	0%	0%	6%	14%	12%	0%	131
総量	**1**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**173**	**1,197**	**1,094**	**399**	**61**	**9**	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	77%	96%	-	-	-	0%	0%	11%	18%	2%	0%	93%	112
新潟	0%	0%	-	-	-	0%	0%	64%	62%	82%	89%	0%	494
茨城	3%	4%	-	-	-	0%	30%	14%	11%	3%	2%	0%	76
長野	0%	0%	-	-	-	0%	0%	1%	4%	5%	0%	0%	22
栃木	0%	0%	-	-	-	0%	0%	2%	3%	1%	0%	0%	15
総量	**18**	**7**	**0**	**0**	**0**	**0**	**8**	**258**	**249**	**179**	**31**	**16**	

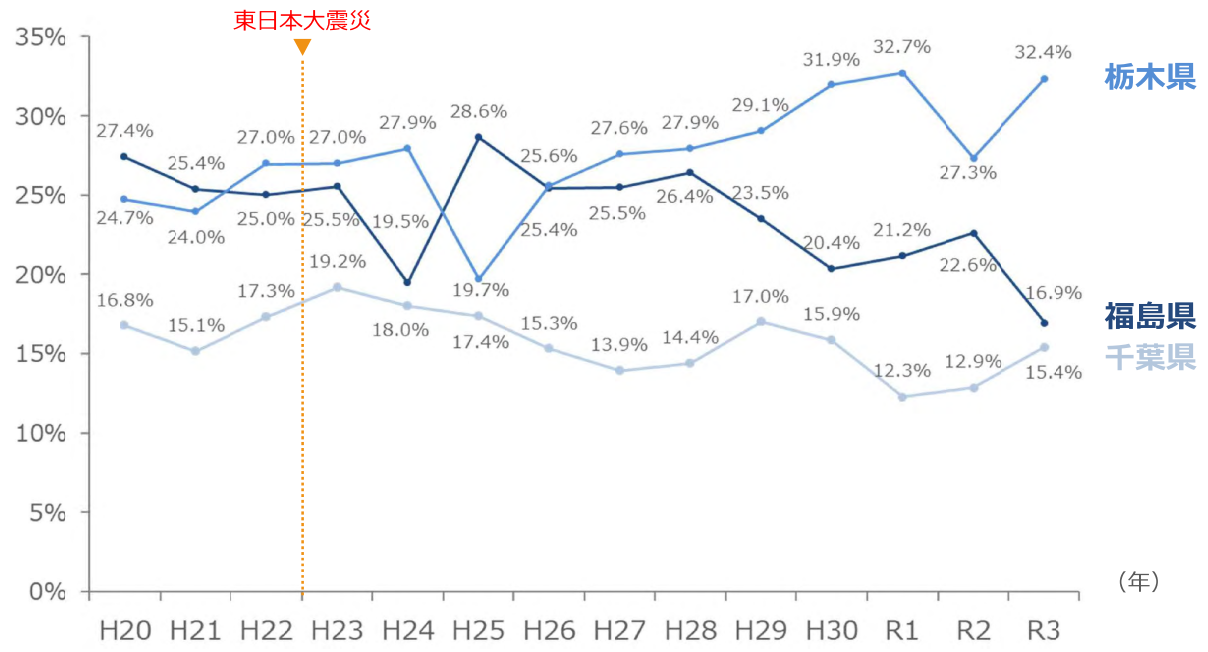
※福島県及び年間取扱量上位県を表示。
※総量・合計の単位はトン。

データ出所：各卸売市場の統計データ

東京都中央卸売市場における福島県産梨のシェアの推移

東京都中央卸売市場における9月の福島県産梨のシェアは、平成25年に震災前を上回るシェアとなったものの、その後は減少傾向にある。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(9月)

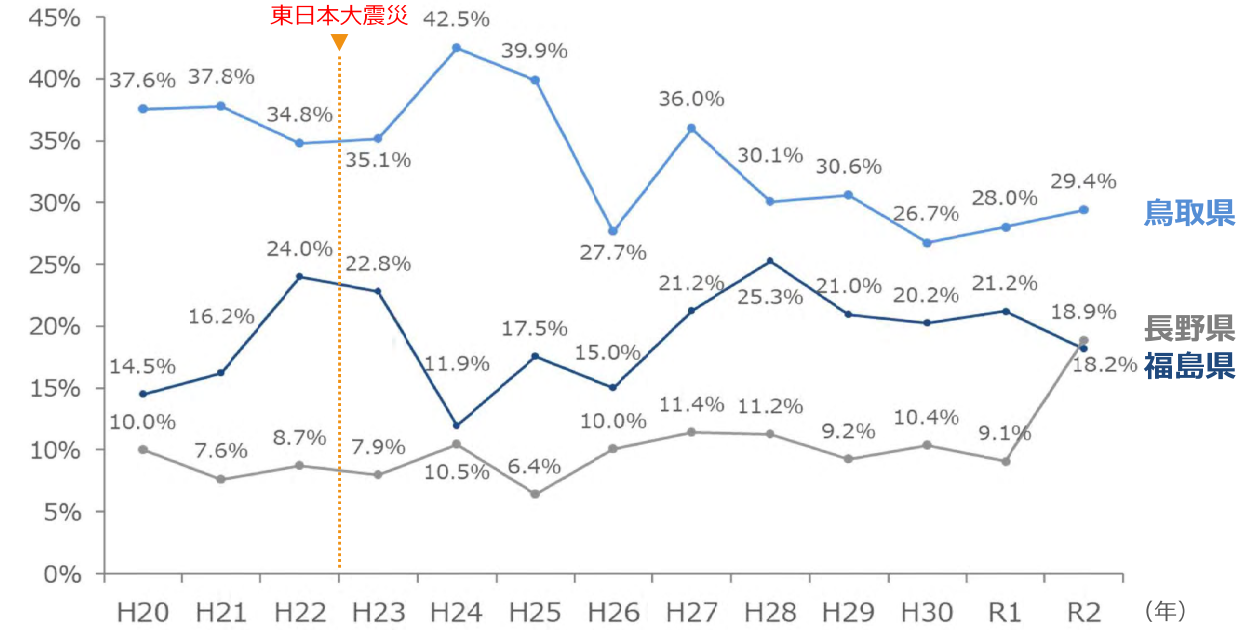


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

大阪市中央卸売市場における福島県産梨のシェアの推移

大阪市中央卸売市場の9月の福島県産梨は、平成24年にシェアが大きく下落したが、以降は回復傾向にあり、震災前の水準を維持していたが、令和２年は減少している。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(9月)

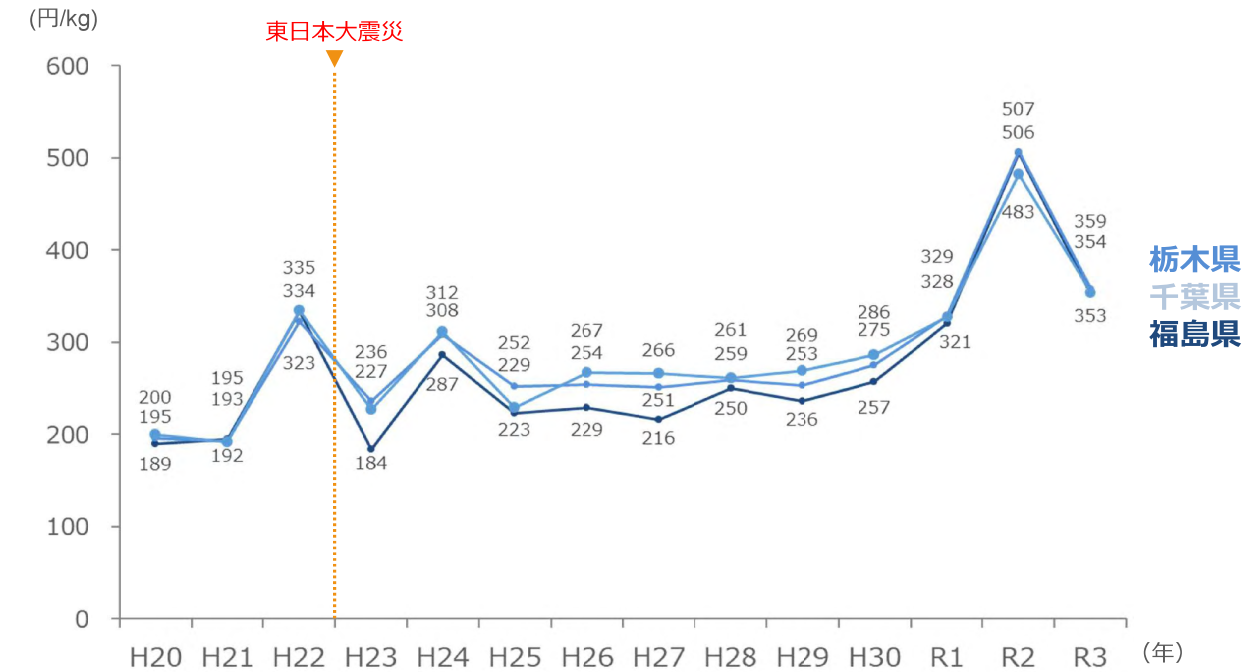


データ出所：大阪市中央卸売市場からの提供データ

東京都中央卸売市場における福島県産梨の単価の推移

東京都中央卸売市場の9月の福島県産梨の平均単価は、千葉県産や栃木県産よりも低い水準で推移していたものの、令和元年以降はほぼ同水準となっている。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(9月)

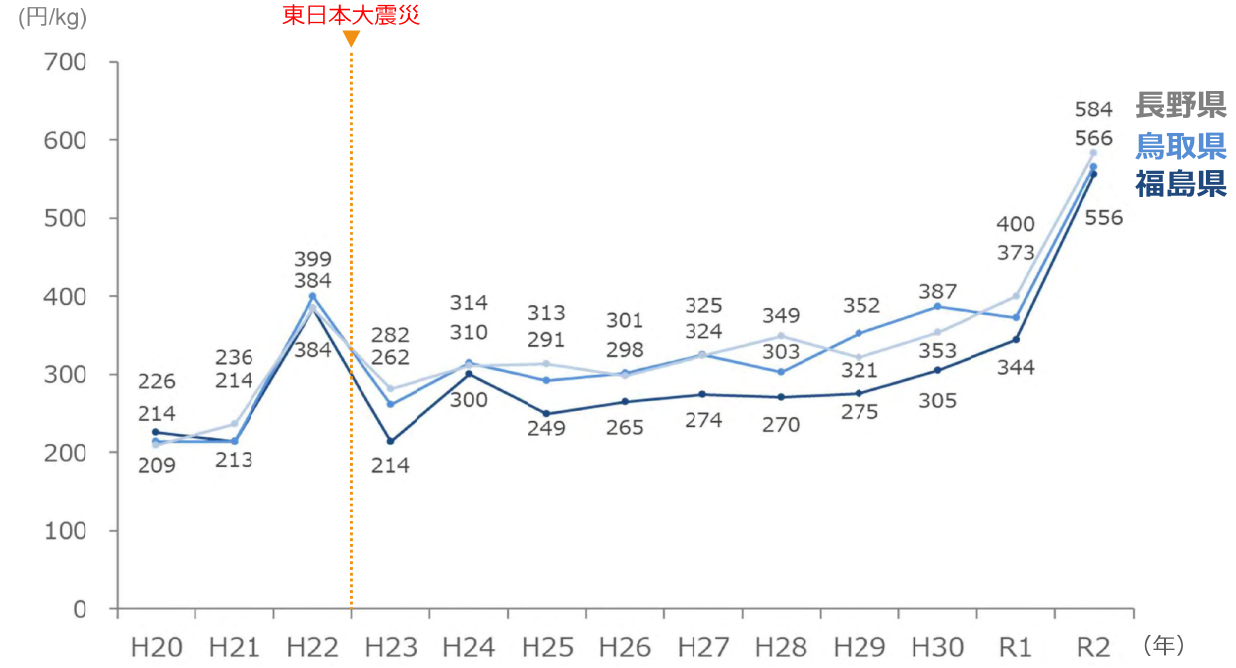


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

大阪市中央卸売市場における福島県産梨の単価の推移

大阪市中央卸売市場の9月の福島県産梨の平均単価は、震災後、鳥取県産や長野県産との差が拡大していたが、令和2年はその差が縮小した。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(9月)

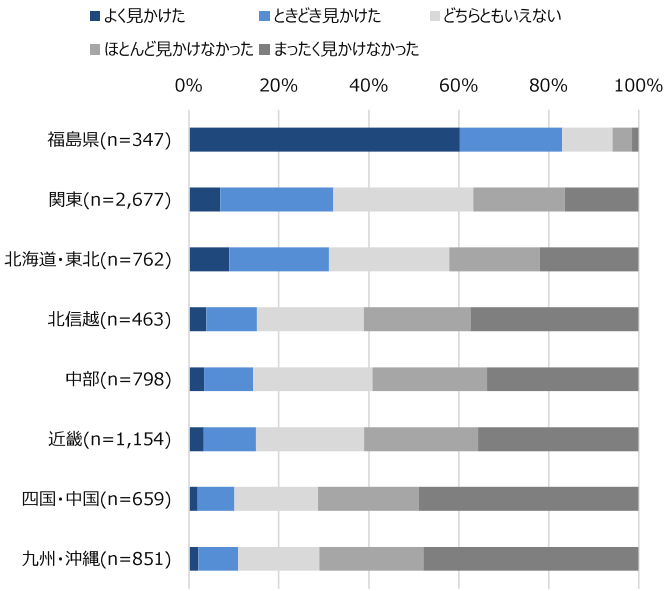


データ出所：大阪市中央卸売市場からの提供データ

福島県産梨を見た経験と購買経験（消費者アンケート）

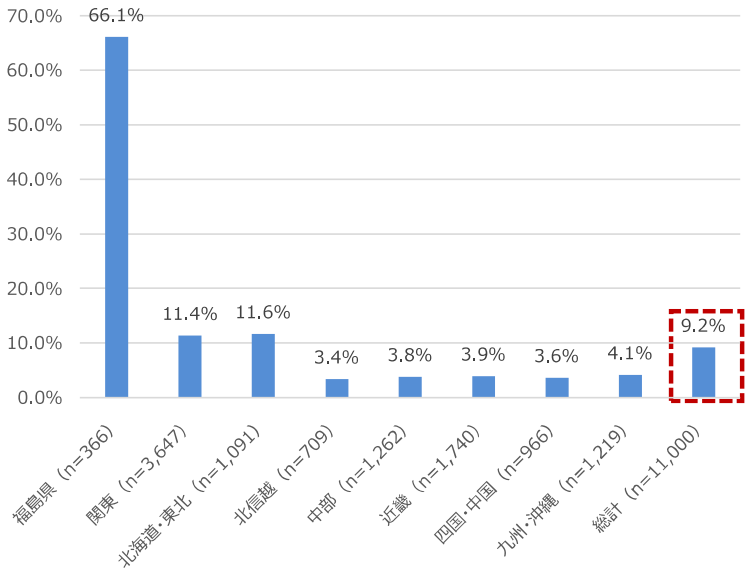
福島県産梨をよく見かけた人の割合は、福島県で高く、他の地域では10%に満たない。福島県産梨を買ったことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では9.2%であった。

福島県産梨を店頭で見たか



※過去1～2年に、店頭で福島県産梨を見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産梨の購買経験率



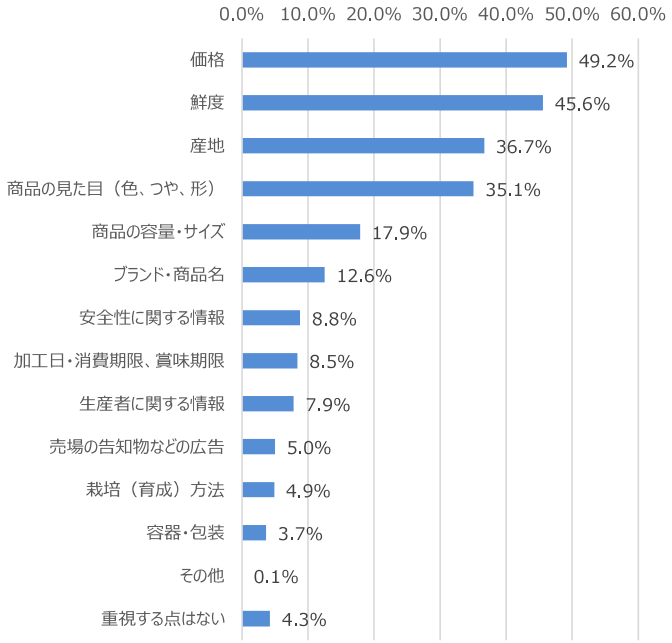
※購買経験率＝1度でも購買したことがある人数／回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購買経験なしとなる。

*本頁及び次頁は、令和2年国勢調査における年代別人口比と合わせるため、ウェイトバック集計をしている。

梨購買時の重視点と、購買者の評価（消費者アンケート）

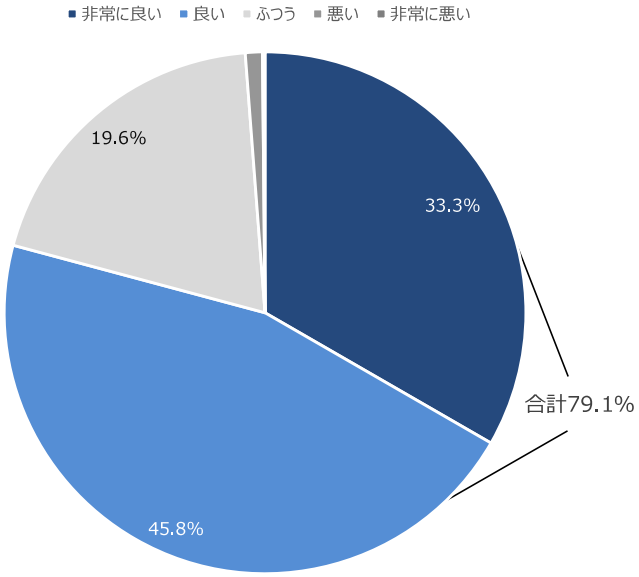
福島県産に限らず、梨購買時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがり、次いで「産地」と「商品の見た目」があがった。福島県産梨の購買者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が79.1%であった。

梨購買時の重視点（n=5,854、複数回答）



※梨購買時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上梨を購買している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産梨購買者の評価（n=1,020）

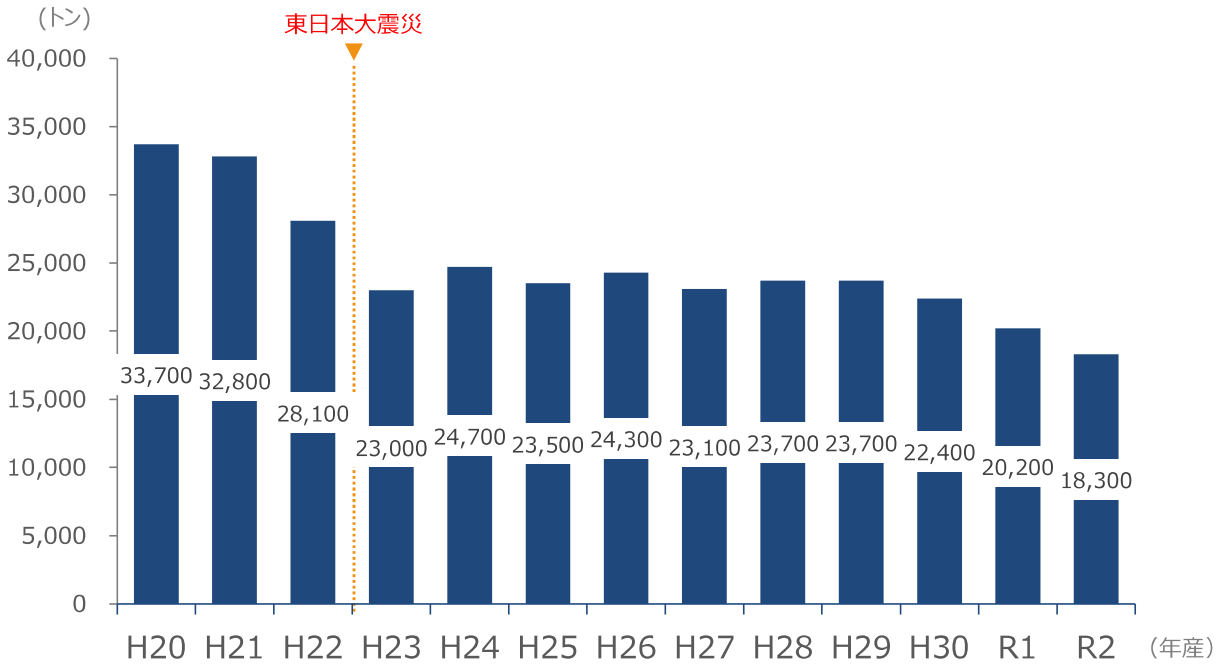


※福島県産梨を買ったことがある回答者のみに尋ねた質問。

福島県産りんごの出荷量の推移

福島県産りんごの出荷量は、震災直後の平成23年産に減少し、その後はおおむね横ばいで推移していたが、平成30年産以降は減少傾向にある。

福島県産りんごの出荷量の推移



データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」